※ご使用のお客さまへ　大切に保管ください。

MC-130/FC-130リモコン　簡単マニュアル

本紙は簡易的な説明を目的としております。給湯器本体の「取扱説明書」も合わせてご覧ください。

給湯リモコン　MC-130

表示部

給湯温度や湯はりコールの設定
湯量を表示します。
不具合が発生した場合にはエラー
コードが点滅表示されます。

燃焼ランプ

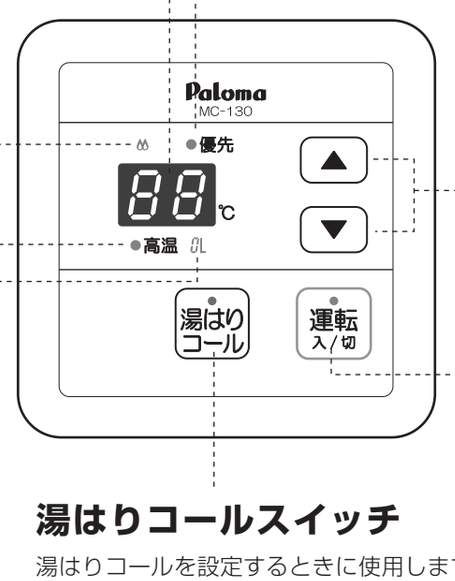
点灯：機器が燃焼しています。

高温ランプ

点灯：給湯温度が60℃以上の
　　設定のとき

湯はりコール湯量表示

点灯：湯はりコールの設定湯量
　　表示中



優先ランプ

点灯：リモコンの優先権あり

温度調節は優先権の
あるリモコンでのみ
可能です。

選択スイッチ

給湯温度の調節や湯はりコールの
湯量設定をするときに使用します。

運転スイッチ

運転の「入」「切」を行います。
※運転スイッチの「入」「切」は
　すべてのリモコンで連動します。

湯はりコールスイッチ

湯はりコールを設定するときに使用します。

<ランプ>
点灯：スイッチ入り　点滅：湯はりコール設定中

ふろリモコン　FC-130

表示部

給湯温度を表示します。不具合が
発生した場合にはエラーコードが
点滅表示されます。

燃焼ランプ

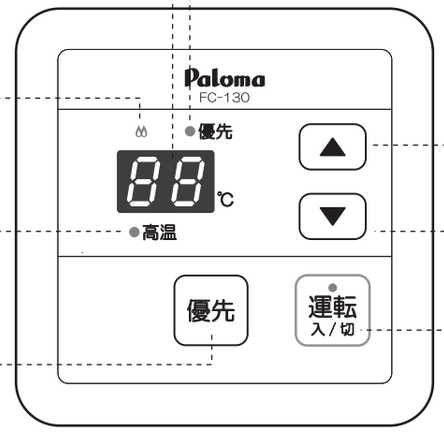
点灯：機器が燃焼しています。

高温ランプ

点灯：給湯温度が60℃以上の
　　設定のとき

優先スイッチ

リモコンの優先権を切り替える
ときに使用します。



優先ランプ

点灯：リモコンの優先権あり

温度調節は優先権の
あるリモコンでのみ
可能です。

選択スイッチ

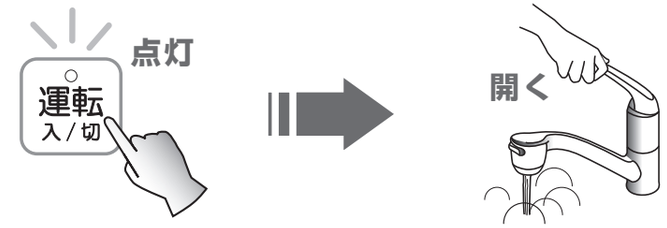
給湯温度の調節をするときに
使用します。

運転スイッチ

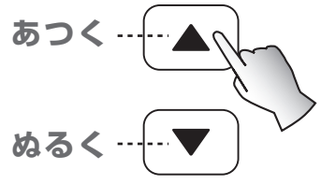
運転の「入」「切」を行います。
※運転スイッチの「入」「切」は
　すべてのリモコンで連動します。

運転 入/切 お湯を出す

運転スイッチを「入」にして給湯栓を開けます。



給湯温度を調節する



❶ 運転スイッチを「入」の
状態にします。

❷ 選択スイッチを押して
調節します。

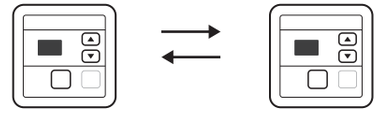
設定範囲は給湯器により異なりますので、
給湯器本体の取扱説明書をご覧ください。

※優先ランプが点灯しているときのみ
　調節できます。

リモコンには優先権があります

お湯を使用中に他の人が給湯温度を変更すると、お湯の温度が変わり、やけどのおそれがあります。このような事故を防止するために、どちらか一方の（優先権のある）リモコンでしか給湯温度を変えられないようになっています。

●ふろリモコンの優先スイッチを押すごとにふろリモコンと給湯リモコンの間で優先権が交互に切り替わります。



●給湯リモコンで温度が変更できない場合は、一度スイッチを「切」にし、再度「入」にしてください。
●リモコンの運転を「切」の状態から「入」にした場合、運転スイッチを「入」にした側のリモコンが優先権を持ちます。

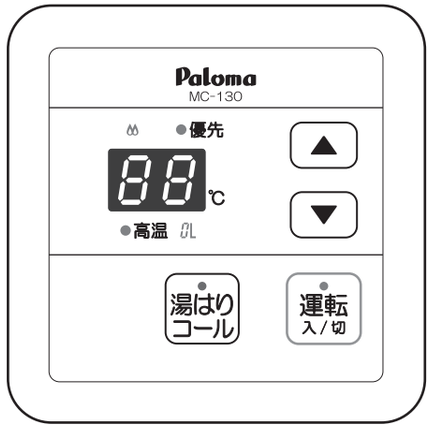
⚠警告　やけどに注意

※おふろ（特にシャワー）を使用している場合は、絶対に給湯リモコンの運転スイッチを切ったり、入れたりしないでください。給湯リモコンに優先権が切り替わり、熱いお湯が出ることがあります。

① 41 10608
41106080001

裏もあります

給湯リモコン　MC-130



ふろリモコン　FC-130

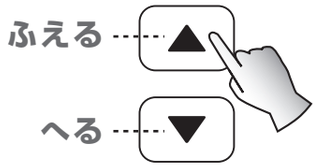
設定湯量になったらお知らせします。
（MC-130リモコンでのみ設定可能）

湯はりコール　湯はりコールを設定する

❶ 運転スイッチを「入」の状態にします。

❷ 湯はりコールスイッチを押します。

15秒以内に湯量設定を行ってください。

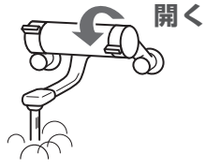


❸ 湯量を設定します。

10L～500Lまで10Lづつ調節できます。
設定は記憶しますが、電源プラグを抜くと初期設定（180L）に戻ります。
湯量を変更しない場合はそのまま手順 ❹ に進んでください。

❹ 湯はりコールスイッチを押します。

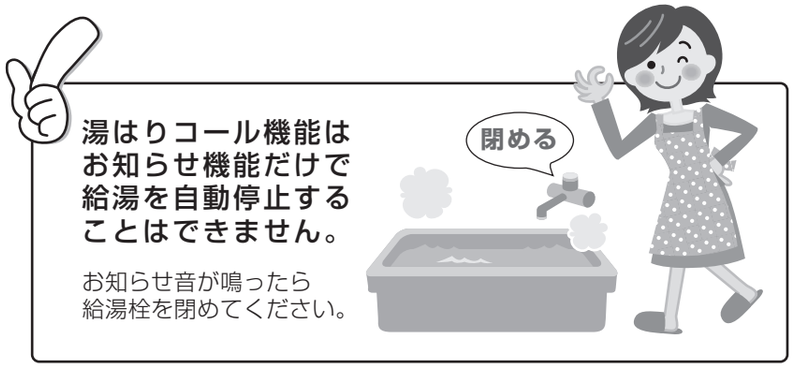
セット完了です。
❸ の操作から15秒経過すると自動的にセット完了します。



❺ 給湯栓を開いてください。

設定湯量になったらお知らせ
ピピピッと15秒間鳴ります。

❻ 給湯栓を閉めてください。



湯はりコールを途中で取り消すとき

湯はりコールスイッチを２回押す

湯量調節をする前に湯はりコールのセットが完了してしまった場合は、湯はりコールを取り消し、再度手順 ❷ からやり直してください。

残り湯量を知りたいとき

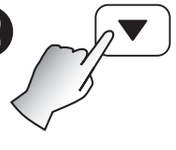
湯はりコールスイッチを１回押す

表示部に残り湯量を表示します。
数秒後に温度表示に戻ります。

スイッチを押したときの‘ピッ’という音は、消したり、鳴らしたりすることができます。

操作確認音の消しかた・鳴らしかた

❶ 運転スイッチを「切」の状態にします。

❷  を押しながら、 を押します。

操作するたびに「消音」⇔「音が鳴る」と切り替わります。

- ●設定はそれぞれのリモコンで行ってください。両方同時には変わりません。
- ●停電したり、電源プラグが抜けた後は、初期設定（音が鳴る）に戻ります。
- ●給湯温度を60℃以上の高温に調節したときのお知らせ音は消すことができません。